

# 施 工 要 領 書

ハイブリッドストーン アベイラス アンプロップ  
【浴室床時短リフォーム編】

株式会社 ドペル

## ■ はじめに

ハイブリッドストーン アベイラスは、天然石英石を MMA(アクリル系)樹脂でバインドした高機能素材です。フレキシブルタイプは厚さ 5mm と薄く、下地にフィットした曲面を作り出せるだけでなく鉄の 3 倍のビッカース硬度 1200HV1 を有する世界初の硬くて柔らかい素材です。適切な施工を行うことでその優れた機能及び特性を発揮させることができます。施工に当たっては本施工要領書を基本とし、十分注意を払って施工していただけるようお願い致します。

## ■ 注意事項

- 本編では一般個人住宅(一戸建・分譲マンション等)での浴室床面のアベイラス・フレキシブルタイプ防滑機能製品(アンプロップ)による時短リフォームに付いて現場調査から施工方法までを解説しております。必ず良くお読みください。
- アベイラス・フレキシブルタイプはボンド貼り工法で施工します。接着剤やシーリング剤は、原則として本編に記載した推奨製品をお使いください。推奨商品以外のものをご使用される場合、接着性や安全性等についてメーカーと相談の上、十分な検証を行った上でご使用ください。
- アベイラス・フレキシブルタイプ・防滑機能製品は在庫品ではありません。全て受注生産品ですので工期・納品日・施工日を調整するようにしてください。
- 一般個人住宅(一戸建・分譲マンション等)の以外で使用する場合やハードタイプ製品をお使いになる場合は、別途お問い合わせ下さるようお願い申し上げます。
- 施工前に必ずアベイラス製品の受入検査を行ってください。施工後の製品に対するクレームは弊社品質保証の対象外となる場合がありますので予めご了承ください。

## 1. 現場調査及び実測

- ① 個人邸のリフォームの場合、採寸や打合せ等、何度も訪問してお施主様に迷惑を掛けることの無いように注意してください。
- ② 現場の浴室周辺の見取り図及び寸法の調査を確実に行ってください。図面やメモ等で解りにくい場合、状況写真を撮られることをお勧めします。
- ③ 浴室の種類が(a)湿式工法タイル貼り床、(b)FRP系ユニットバス床、(c)その他床、以上のいずれかであることを確実に判断してください。その際、構造上の欠陥が無いことを確実に判断してください。構造上の欠陥がある場合、時短リフォームはできません。
- ④ 現場で発見した割れ・欠け・ヒビ・大きな出っ張り・大きな凹み等は、その場でお施主様に報告し、補修等の了解を得て補修を事前に完了してください。これらの補修費用には、別途費用がかかる旨を説明し、予め了承を得てください。
- ⑤ バリアフリー構造の段差微調整機能の無いフラット面にアベイラス・フレキシブルタイプを貼らなければならない場合、扉の開閉に支障がないこと及び5mm程度の段差が発生することの了解を必ずお施主様から取ってください。
- ⑥ 床面の実寸法を測ってください。また、排水口の位置や勾配を正確に当ててください。
- ⑦ 四周の状態を的確に把握してください。Rが付いているのか、ほぼ直角で納まっているのか等。
- ⑧ タイル床の場合、目地の状態を確認してください。目地深さ・巾等の寸法。
- ⑨ 実測時点での全景写真を数枚取って記録してください。



## 2. 施工の可否の判定

- ① 床面に構造上のクラックや強度低下、床のたわみ等が確認された場合、時短リフォームはできません。必ずこれら問題点を解消した後、施工してください。
- ② ユニットバスの床面に割れや欠けが確認された場合、お施主様に報告・了解を得て補修してください。補修と

同時に時短施工はできません。補修後養生の上、床面強度等、構造上の問題が解消されていることを確認の上、本施工要領書に従い施工してください。

- ③ その他状況を確認の上、施工の可否を判定ください。弊社お問い合わせ窓口でも参考意見を提示させて頂いております。

### 3. 施工割付図の作成(製品寸法出し)

- ① 実測の結果に基づき、割り付け図を作成します。
- ② 1,800x1,200mm 以下のサイズについては、原則 1 枚もの(目地なし)にて施工します(排水口蓋やグレーチング等下地が分割している箇所を除く)。1,800x1,200mm を超える広さの床面につきましては弊社お問い合わせ窓口までご相談ください。
- ③ 床面勾配に伴う折れ曲がりにも留意し、定規等、勾配からできる隙間寸法がわかるような写真を撮ってください。
- ④ 目皿や排水口部の位置及びサイズを正確に採寸してください。
- ⑤ 床面四周サイズは実測値より各辺 5～10 mm小さく設定してください。外周部分にはシーリングを行います。
- ⑥ 割り付け図面ができましたら弊社お問い合わせ窓口まで見積依頼、納期確認を行ってください。



### 4. 製品の発注

弊社お見積書の内容をご確認の上、次の書類等を揃え、ご発注ください。

- ① 現場写真
- ② 実測図面
- ③ 割付図面
- ④ 必要枚数(寸法毎)
- ⑤ 注文書

### 5. 事前の準備(お施主様との事前打合せ内容について)

#### ① 現場養生について

お施主様と良く打合せの上、浴室備品類の片付け、浴室内壁面の養生、脱衣室の養生、作業場として使用する部分の養生を適宜行ってください。内装や家具にボンド等が付着したり、工具等で傷つけたりし、復旧できないような事態にならないよう細心の注意を払ってください。

#### ② 清掃と乾燥について

浴室の床面の汚れがひどい場合には、施工予定日の前日までに清掃を済ませてもらうようお願いしてください。石鹸カス等が残存していると接着剤が機能せず、剥離の原因となります。

入浴は、施工日前日の夜早めに済ませて頂くようお願いしてください。床面のヌメリやカビ等は落としておいて頂くようお願いしてください。入浴・清掃後、よく換気して頂き、床面が乾燥状態になるようお願いしてください。

床面が濡れた状態・汚れた状態では時短施工ができないことを予めお施主様にご説明ください。また、床面が濡れた状態・汚れた状態では絶対に施工しないでください。

### ③ 施工後の清掃について

時短リフォームの場合、施工後の水を使った清掃は行いません。(掃除機、ホウキ、塵取り、ウエス等でのゴミ・ホコリ除去程度)施工完了時点から翌朝までは接着剤及びシーリング材が完全硬化するための養生時間であり、施工日当日中は絶対にシーリングに触ったり水洗等行ったりしないようお施主様にお伝えください。

### ④ 使用開始に当たって

施工完了後、翌朝以降には入浴して頂くことが可能となります。入浴に当たっては、施工部分を良く水洗して頂き、その後入浴いただくようお願いください。

### ⑤ お引き渡し後の日常の清掃等について

別途用意しております「日常のお手入れについて」説明書をお客様にお渡しください。

## 6. 施工手順

### 1)準備する工具類について

- サンドペーパー( #60～100程度)を5枚程度
- ワイヤーブラシ( 歯ブラシ状の小さいもの)
- 掃除機( 強力吸引の物)
- ウェス( 清掃拭き取り用、接着剤・シーリング剤拭き取り用)数枚
- 消毒用エチルアルコール
- シーリングガン( 333mlカートリッジ用)
- プラスチック製ヘラ( 接着剤塗布用)
- シーリング用ナイフ
- シーリング用養生テープ( 15～30mm 幅)
- カッターナイフ

※現場合わせのためのアベイラス切断作業が生じる場合

- 養生用シート( 2m角程度)
- ベビーサンダー
- 石材切断用のダイヤモンドブレード( ベビーサンダー取り付け用)

注1: アベイラスは、工場において貼付け寸法にて切断して現場に納品されます。現場における切断作業は無いことを前提としますが、切り欠きや微切断を行う場合は、必ず切断粉で室内や什器を汚さないよう養生や掃除機等を準備の上作業してください。

注2: エチルアルコール( メチルアルコールは絶対に使用しないでください)、サンドペーパー、ワイヤーブラシはお施主様が取り残したカビ、ヌメリ、石鹼カス等を除去する為に使用します。

注3: 掃除機は必ず持参し、絶対にお施主様の掃除機を借りたりしないでください。(お施主様の掃除機で粉塵を吸引した場合、故障の原因となります。)

### 2)養生及び清掃

必要に応じて養生と清掃を行ってください。清掃を行う場合には、絶対に水を使わないでください。準備してある掃除機、ホウキ、塵取り、ウェス、消毒用アルコールを用いて清掃してください。

### 3)FRP 下地(ユニットバス)について

アベイラスを FRP 下地に施工する場合、以下の点に留意し施工して下さい。

- イ. FRP 下地表面にお客様が取り切れなかった石鹼カスやヌメリ、カビ等がを #60～100 程度のサンドペーパーで丁寧に荒らし、掃除機にて粉塵をきれいに吸い取ってください。また、エチルアルコールを含ませたウエスで油脂類もきれいに拭き取ってください。粉塵や油脂類が残っていると剥離の原因となります。
- ロ. FRP に滑り止めグリッド(縞鋼板模様、点鋸模様)等高さ 2mm 以上の突起等があればペーパー、ワイヤーブラシ、カッターナイフ等で突起を削ってください。切削粉は掃除機にてきれいに吸い取ってください。

#### 4) タイル下地について

アベイラスをタイル下地に施工する場合、以下の点に留意し施工して下さい。

- イ. 下地表面にお客様が取り切れなかった石鹼カスやヌメリ、カビ等がを #60～100 程度のサンドペーパーで丁寧に荒らし、掃除機にて粉塵をきれいに吸い取ってください。また、エチルアルコールを含ませたウエスで油脂類もきれいに拭き取ってください。粉塵や油脂類が残っていると剥離の原因となります。
- ロ. タイルが剥がれたり割れたりした凹部や目地部が深い(2mm 以上)部分がある場合、原則として前日までに補修(凹んだ部分を埋める)しておいてください。少面積であればクイックボンド(5 分硬化の 2 液混合エポキシ系接着剤)で凹部を埋めてください。

#### 5) 施工手順

アベイラス・フレキシブルタイプは以下の手順に従い施工して下さい。

##### イ. 下地の清掃

- ① チリやホコリ、油脂類、石鹼やシャンプーなどの付着物は確実に拭きとってください。
- ② 下地が乾燥していることを確認してください。

##### ロ. 割り付け確認

- ① 割り付け通りにアベイラスを下地面に仮置きし、寸法の確認をします。現場合わせて切り欠きや微切断を行う場合は、必ず切断粉で室内や什器を汚さないよう養生や掃除機等を準備の上、細心の注意を払い作業してください。
- ② 水勾配等傾斜部等浮き上がる部分については、足で押さえつける等、固定して寸法を確認してください。
- ③ 目地部分に大きな段差が無いことを確認します。大きな段差の部分の原因を確認し、下地の調整をしてください。



##### ハ. 接着剤用マスキングテープ養生

アベイラスの表面に接着剤が付着しないよう目地に隣接する部分(床面側及びアベイラス周囲)には予めマスキングテープで養生してください。万一、接着剤がアベイラス表面に付着した場合、速やかにアルコールを含ませたウエスで丁寧に拭き取り除去してください。



床面側目地隣接部分



アベイラス側周囲目地隣接部分

## 二. 接着剤の塗布

接着剤として、「スーパーX」(セメダイン)を推奨しています。「スーパーX」は一液常温速硬化形変成シリコン系接着剤です。

- ① 下地全面に接着剤をコーキングガンにて押出した後、プラスチック製ヘラで薄く広げるように塗布してください。
- ② アベイラス裏面にも全面に接着剤を櫛コテで塗布してください。塗布量は下地の状態、凹凸模様にもよりますが、およそ  $1.0\text{kg}/\text{m}^2$  が目安です。



## ホ. 貼り付け

- ① 割り付け図の通り、アベイラスを貼り付け、下地との間に空気層が残らないようにローラーや手で良く押さえ込み固定してください。
- ② 特に水勾配等傾斜部等浮き上がる部分については、ローラーや足で押さえ付けて浮きがないようにしてください。



#### ヘ. 接着後養生

アベイラス施工後、アベイラスが動かなくなるまで(常温で 1～2 時間程度)静置して下さい。接着剤が硬化する前にその上に重量が掛かると位置ズレや部分的なへこみなど、施工不良の原因となります。

#### ト. シーリング用マスキングテープ養生

アベイラスの表面に接着剤が付着しないよう目地に隣接する部分(床面側及びアベイラス周囲)には予めマスキングテープで養生してください。アベイラス表面周囲側のマスキングテープについては接着剤用の養生時に汚れていなければそのまま使用することもできます。

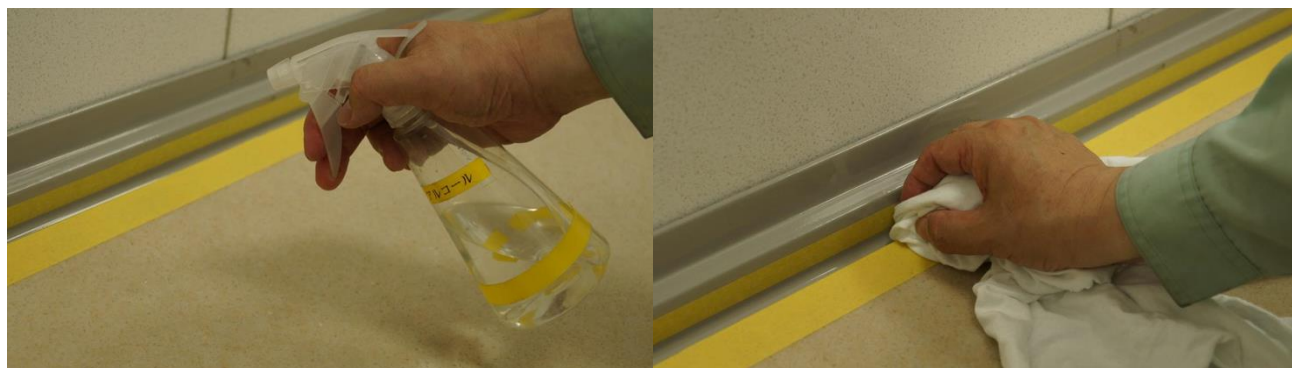
万一、接着剤がアベイラス表面に付着した場合、速やかにアルコールを含ませたウエスで丁寧に拭き取り除去してください。



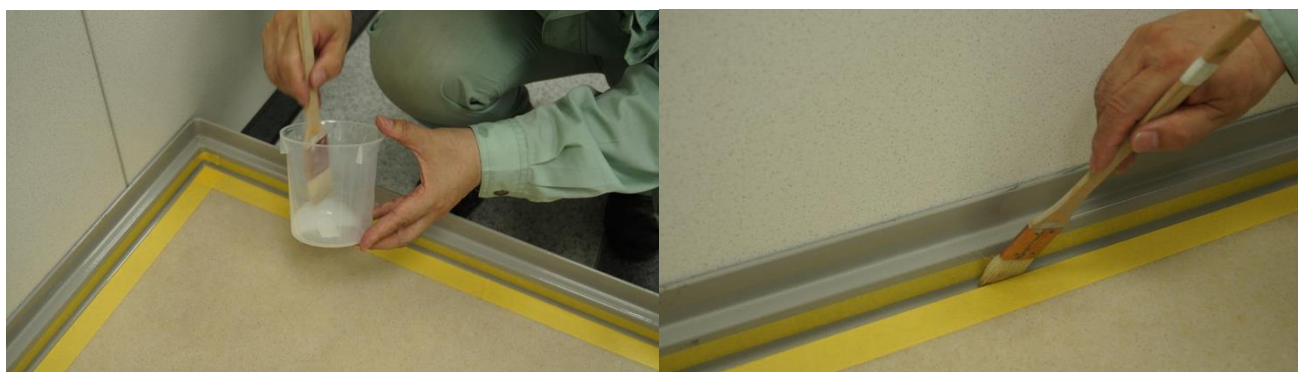
#### チ. 目地のシーリング

- ① シーリングは、アベイラスを接着後、常温で 1～2 時間養生(アベイラスが動かなくなる程度静置)した後行って下さい。
- ② エチルアルコールとウエスで目地部の油脂類を拭き取ってください。

- ③ 刷毛等で目地部にプライマーを塗布してください。シリコンプライマー（セメダイン）またはボンド シールプライマー#7（コニシ）を推奨しております（詳細についてはメーカーにお問い合わせください）。



目地部油脂類の拭取り



プライマーの塗布

- ④ シーリング材カートリッジを用意します。変成シリコン系シーリング材を推奨（セメダイン社の「バスコーク」またはコニシ社の「ボンド・シリコンコーク」）しております。
- ⑤ シーリング材カートリッジに付いているノズル（△コーン状）を外し、内部の吐出膜を破り開封します。
- ⑥ ノズルを再びカートリッジに装着してください。
- ⑦ ノズルの先端を目地幅に合わせてカッターでカットしてください。
- ⑧ カートリッジをコーキングガンに装着し、ノズルの先端付近までシーリング剤が出てくるまでコーキングガンのトリガーを数回引いてください。



シーリング状況

- ⑨ 目地部にノズル先端を押し当て、コーキングガンのトリガーの引く&離すの繰り返し、目地に添ってシーリング材を少し多めに(やや盛り上がる程度)吐出・充填させながらノズル先端をスライドさせてください。
- ⑩ 目地全周にシーリング材を充填後、シーリング用ナイフや指で余剰なシーリングを掻き取り、シーリング表面をきれいに均してください。
- ⑪ 目地表面の均しが終わったら、養生テープをシーリング用ナイフ等に巻き付ける等しながら除去してください。
- ⑫ 工具等の片付け及び清掃を行い作業終了です。



## 【注意事項】

- 施工完了時点から翌朝までは接着剤及びシーリング材が完全硬化するための養生時間ですので、施工日当日中は絶対にシーリングに触ったり水洗等行ったりしないようお施主様にお伝えください。
- 浴槽の中に施工する場合は防カビ材が添加されていないシーリング剤をご使用ください。体質によっては、防カビ剤の溶出成分により、皮膚等に異常をきたす可能性があります。詳細は目地材メーカーにお問い合わせください。
- アベイラスの表面にシーリング材が付着しないように注意し施工して下さい。シーリング材が付着した場合は、すぐに拭き取らず、シーリング材硬化後にカッターナイフ等で除去してください。
- 弊社推奨品以外のものをご使用になる場合は必ず、人体への安全性、接着力および接着耐久性等、用途に応じた要求性能を満たしていることを確認してください。

株式会社ドペル

E-mail: [contact@doppel.co.jp](mailto:contact@doppel.co.jp)

TEL: 0439-29-7401